

# エコのすゝめ

## 夏の省エネ対策

3月11日に発生した東日本大震災の影響により、日本の電力供給が大変厳しい状況になっていきます。この危機を乗り切るためにも、この夏はより一層の節電が必要です。

今回のエコのすすめでは、ご家庭でできる節電方法についてご紹介いたします。

みなさまの節電のご協力をお願いします。

### ☆エアコン☆

#### ・その1

#### 使用する前に

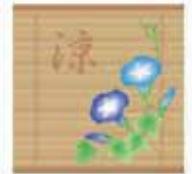


エアコンのフィルターは月に1度か2度必ず清掃しましょう。ほこりが詰まった状態のまま運転すると吸い込む空気の量が少なくなり、部屋を冷やすのにより多くの電力が必要になります。また、室外機の近くにはできる限り物は置かないようにしましょう。排気の邪魔になったり、室外機に熱がこもったりします。

#### ・その2

#### 日差しをシャットダウン

遮光カーテンやすだれを使って、太陽からの熱を防ぎましょう。アサガオやゴーヤを使った緑のカーテンはより一層効果的です。



#### ・その3

#### エアコンの設定

エアコンの温度設定は28℃を目安に設定しましょう。

冷房時の温度設定を2℃高くすると、約10%の電力を節約することができます。



#### ・その4

#### 扇風機やサーキュレーター

2部屋で1台のエアコンしかない場合や広い部屋では、エアコンを強くせず、扇風機やサーキュレーターで空気を上手く循環させましょう。

扇風機は消費電力が少ないため、併用した方が全体の消費電力は少なく済みませます。



### ☆冷蔵庫☆

#### ・その1

#### ドアの開閉は少なく

ドアを開けるたびに中の冷気が逃げてしまいます。ドアの開け閉めは必要最小限にしましょう。

お茶等の飲み物は

保温機能のある魔法

瓶のような容器に入

れると、冷蔵庫に出し入れする手間を省くことができます。



#### ・その2

#### 物を詰め込まない

物がたくさん詰まっていると冷気が行き渡りにくく、冷やすのに多くの電力を消費してしまいます。

また、温かい状態の食べ物、熱を冷ましてから冷蔵庫に入れるようにしましょう。

### ☆照明器具・テレビ☆

#### ・その1

#### こまめに消そう

必要のない灯りや見ていないテレビは、こまめに消すようにしましょう。夜間の照明もなるべく減らし、外出時はすべて消してから出るように心がけましょう。



#### ・その2

#### テレビの設定

購入直後のテレビの画面の明るさ設定は、最大の明るさになるように設定されていることが多いようです。この設定を変えるだけで使用中の消費電力を減らすことができます。

### ☆待機電力☆

#### ・その1

#### コンセントを抜けるものは抜く

使わない部屋にあるテレビやオーディオ機器等、使用頻度の少ない家電製品のコンセントを抜いていきましょう。アイロンやドライヤー、掃除機などは、スイッチが入っていないければ待機電力は使いません。

#### ・その2

#### コンセントに「エエ夫

電源のオンオフを切り替えるスイッチがついたタップが売られています。テレビやゲーム機、携帯電話の充電器などには効果的です。また、そのタップに機器の名前を書いておくとう便利です。



●この記事に関する問い合わせ先  
生活環境課 環境係

☎72・2111

(内線152)

